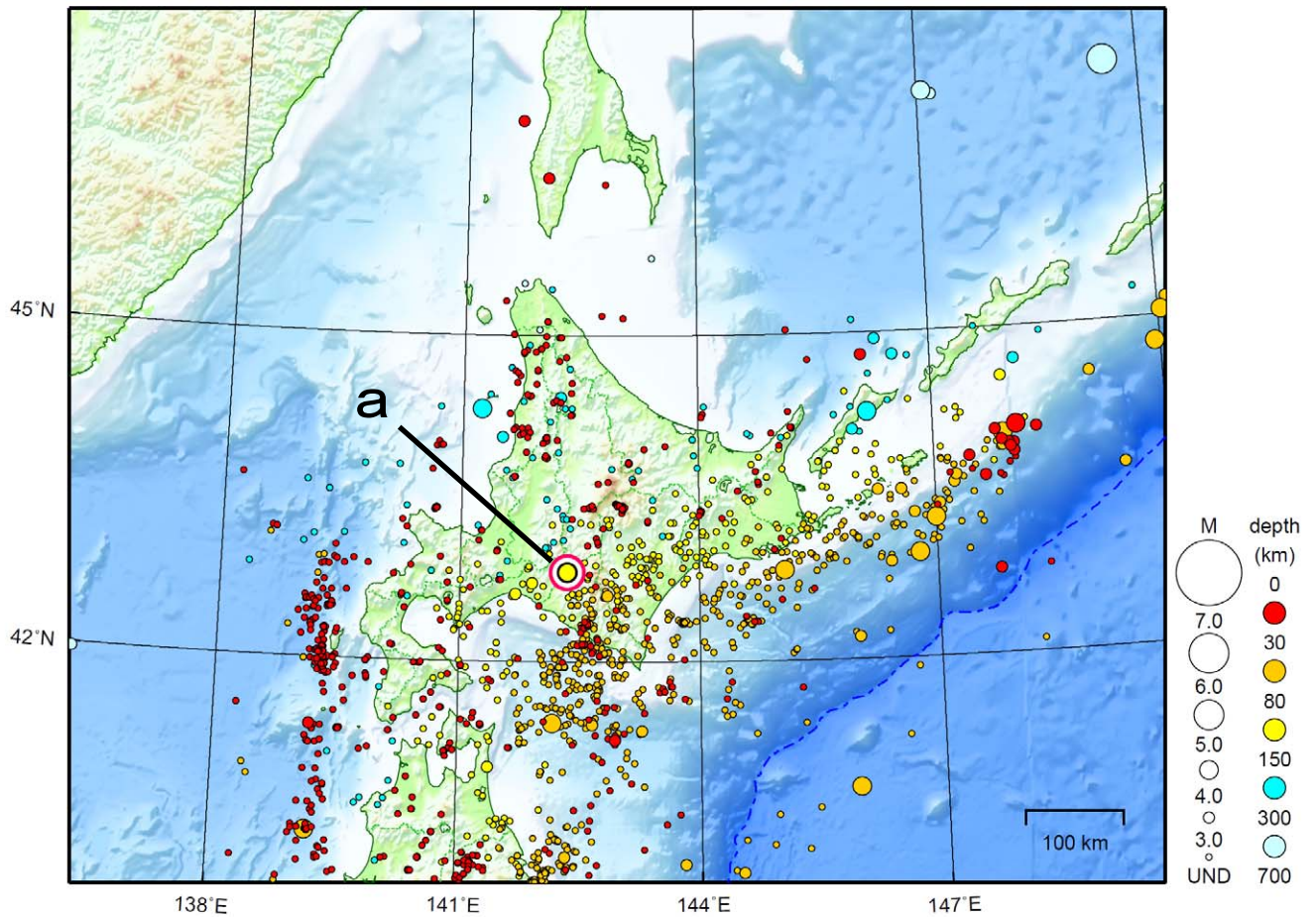


北海道地方

2010/08/01 00:00 ~ 2010/08/31 24:00

N=1471



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 8月14日に日高地方西部で M4.6 の地震（最大震度3）が発生した。

気象庁はこの地震に対して[胆振地方中東部]で情報発表した。

(上記期間外)

9月4日に釧路沖で M5.1 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

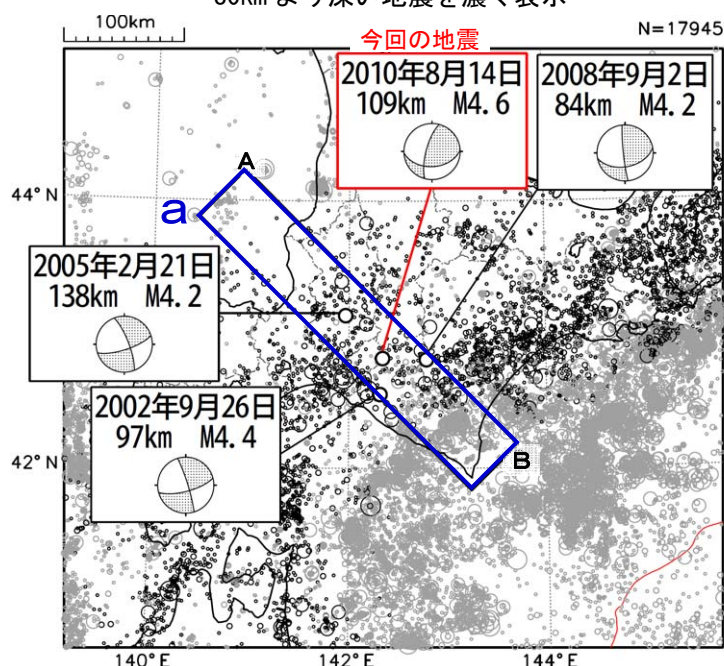
気象庁・文部科学省

8月14日 日高地方西部の地震

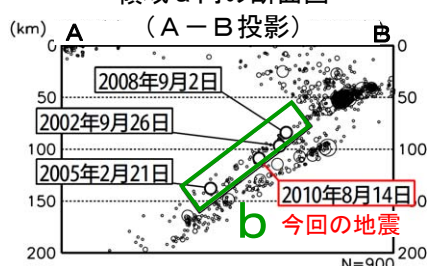
情報発表に用いた震央地名は「胆振地方中東部」である。

震央分布図

(2001年10月1日～2010年8月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
80kmより深い地震を濃く表示

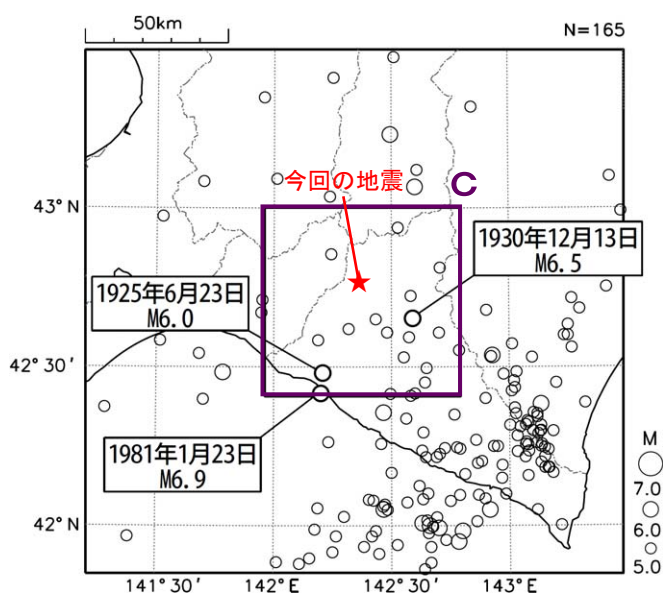


領域a内の断面図



震央分布図

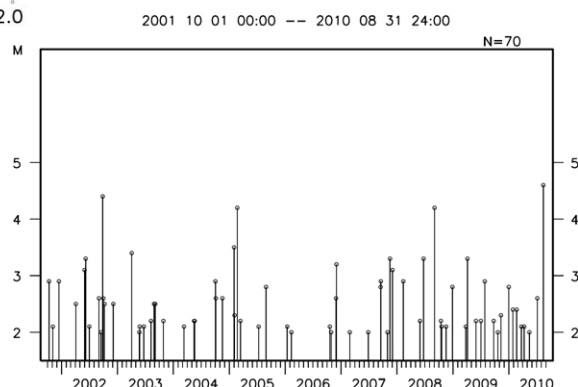
(1923年8月1日～2010年8月31日、
深さ50～200km、 $M \geq 5.0$)



2010年8月14日13時25分に日高地方西部の深さ109kmで $M 4.6$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部 (二重地震面の上面) で発生した地震である。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域b内の地震活動経過図



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では $M 6.0$ 以上の地震が3回発生しており、1981年1月23日に発生した $M 6.9$ の地震 (最大震度5) では埋設水道管の破裂や物体の落下などの被害が生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域c内の地震活動経過図

